

周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）に対する意見の要旨と市の考え方

| 項目                       | 番号 | 意見要旨  | 市の考え方  |
|--------------------------|----|---|--|
| 第Ⅲ章 総合戦略<br>全般           | 1  | <p>地域経済が伸び悩んでいる原因となっている問題点と、その解決方法を仕事化（事業化）する方法を考案することが必要であると考えます。</p> <p>これが可能になれば地域企業が活性化すると共に、地域に現代の経済事情に合致した、新しい仕事に従事する市民が増えるのではないかと考えています。</p>                                   | <p>ご意見にありますとおり、地方創生を進めていくためには地域経済が伸び悩んでいる原因を的確に分析し、解決していくことが必要だと考えています。</p> <p>本市においては、総合戦略の策定にあわせて産業連関表を作成し、これまで以上に詳細な地域経済の分析に取り組むこととしています。</p> <p>これに加え、国が提供する地域経済分析システム（RESAS）も活用しながら、本市の経済の現状と課題を分析し、地域経済の活性化に取り組んでいきます。</p> |
| 第Ⅲ章 総合戦略<br>U J I ターンの促進 | 2  | <p>〈P67〉</p> <p>U J I ターン促進についても、起業しやすい環境をもっと積極的に作っていく必要があると思います。</p>   | <p>ご意見にありますとおり、U J I ターンも含め、本市で働きたいと希望する、特に若者や女性に対する起業・創業がしやすい環境づくりや支援は非常に重要だと考えています。</p> <p>総合戦略においては、基本目標3「若者・女性が住みたいと思い、活躍できるまち」の推進施策（2）に「起業・創業支援の推進」を位置付け、取り組んでいきます。</p>   |
| 第Ⅲ章 総合戦略<br>全般           | 3  | <p>[問題点]</p> <p>地元にも技術力の高い企業や専門家が居るにもかかわらず、その情報が若い世代に届いていないため、地元に住居する若者（学生）の抱く地域企業に対する評価が低い。</p> <p>[その対策案]</p> <p>地元ケーブルテレビ局などと協力し、楽しみながら仕事について話ができる番組を制作し、定期的に経営者や若者が話を出来る場を作る。</p> | <p>ご意見にありますとおり、地元にある技術力の高い企業や専門家の情報など、地域の資源や魅力について若い世代にしっかりと伝え、地元就職し、住み続けたいと思う気持ちを育む必要があると考えています。</p> <p>総合戦略においては、基本目標2「安心して子育て・教育ができるまち」の推進施策（3）教育環境の充実において、地域の資源や人材を積極的に活用した学習の推進に取り組み、ふるさと周南に誇りと愛着を持つ人材の</p>                 |

|                        |          |   |  |
|------------------------|----------|---|--|
|                        |          |   | <p>育成に努めます。</p> <p>また、基本目標3「若者・女性が住みたいと思い、活躍できるまち」の推進施策（4）高等教育機関と連携したまちづくりの推進においては、徳山大学や徳山工業高等専門学校を含む県内の高等教育機関と県内の自治体、民間企業が連携し、人材育成やインターンシップの推進などに取り組み、若者（学生）の地元就職率の向上を図ります。</p> <p>ご提案いただいた具体的な案については、今後の取り組みの参考にさせていただきます。</p>   |
| <p>第Ⅲ章 総合戦略<br/>全般</p> | <p>4</p> | <p>[問題点]</p> <p>I T及びインターネット関連の技術は変化も進化も非常に早いペースで進んでいます、地方ではフォローすることが非常に困難であるため、都会の技術に追いつけず仕事を都会の企業に取られてしまっている。</p> <p>[その対策案]</p> <p>周南市および周辺地域にはI T及びインターネット関連について非常に高度な知識をもっていらっしゃる方が事業者・個人問わずいらっしゃいます。そういう方々とスキルアップを望む方々をつなぐ場、あるいは取得したい技術を登録しておけば、そのスキルを持った人が対応してくれるシステムがあると良いと思います。</p> <p>結婚や子育てを機に家庭に入った女性などが持っているスキルを若い女性に伝えるなどできれば、女性の起業なども活性化すると考えられます。</p> <p>周南市が運営するクラウドソーシングのようなシステムがあると、更に良いと思います。</p> | <p>本市においては、若年層、特に女性の転出超過が顕著であり、要因の1つとして働ける場が少ないことがあると考えています。</p> <p>その対策として、総合戦略の基本目標3「若者・女性が住みたいと思い、活躍できるまち」の推進施策（2）「起業・創業支援の推進」において、起業・創業に対する支援や、若者や女性に人気のあるクリエイティブ産業の進出支援に取り組むこととしています。</p> <p>また、同じく基本目標3「若者・女性が住みたいと思い、活躍できるまち」の推進施策（3）「UJI ターンの促進」の中では、求人を希望する地元企業と未就職者等のマッチングを図る地域雇用マッチング事業にも取り組みます。</p> <p>ご意見をいただいた取り組みについては、現在のところ事業化の予定はありませんが、今後の検討課題の一つとして研究してまいりたいと思います。</p> |

|                        |          |  |  |
|------------------------|----------|--|--|
| <p>第Ⅲ章 総合戦略<br/>全般</p> | <p>5</p> | <p>[問題点]</p> <p>地域経済を活性化させようとする様々な活動が各地で実施されていますが、資金力・マンパワー共に不足しており、その結果、中途半端で効果が非常に薄いように感じています。</p> <p>補助する活動を絞り、効果の高い活動へ資金やマンパワーなどのリソースを集中させる必要があります。その日限りのイベントや効果の見えない活動に多くの資金を投入する時代ではないので、地味でも良い、できるだけ小さな費用で継続的に活動する仕組みが必要です。</p> <p>また、そういう活動に協力してくれる人には、企業からのスポンサー料などを元に、それなりの対価・報酬を積極的に分配する必要があると考えます。</p> <p>見た目の派手さに資金を使うのではなく、活動する「人」に還元する事を考えると、いろんな活動がより活発になると予想されます。</p> <p>[その対策案]</p> <p>比較的単価の低い個人事業者を活用し、意見を募集し、仕事をテーマに若者から定年をむかえた技術力の高いシニア層まで、老若男女問わず様々な人をつなぐイベントを年に数回実施する。</p> <p>遊び感覚ではない、もう少し真剣に仕事を学ぶ週末起業イベントのようなものを開催し、各種セミナー、ワークショップを開催する。</p> | <p>ご意見にありますとおり、本市では、各地域などにおいて、まちの活性化に向けた様々な活動が実施されています。</p> <p>そういった活動を担う方々の「対話の場」を創出し、活動が連携することで、「新たな地域づくり事業」として、より効果的で持続可能な事業となるよう、支援する取組みを進めます。</p> <p>この取組みについては、基本目標3「若者・女性が住みたいと思い、活躍できるまち」の推進施策(1)共創プロジェクトにおいて取り組んでいきます。</p> <p>ご提案いただいた具体的な案については、今後の取組みの参考にさせていただきます。</p> |
|------------------------|----------|--|--|

|   |          |   |  |
|---|----------|---|--|
| <p>第Ⅱ章 人口ビジョン<br/>減少する出生数</p>   | <p>6</p> | <p>&lt;P12&gt;<br/>文中は「18.8%減」「13.5%減」の記載の一方、図 1-2-2 では「81.2%」「86.5%」と言う『現時点の%』の記載となっており、一見すると文面と図との内容の整合性が分かり難くなっております。</p>  | <p>図 1-2-2 のグラフに減少率も追記します。</p>   |
| <p>第Ⅱ章 人口ビジョン<br/>「図 1-4-1」、「図 1-4-2」、「図 2-1-2」等の「就業者数」<br/>&lt;P21&gt;、&lt;P22&gt;、&lt;P26&gt;</p> | <p>7</p> | <p>特に「第 1 次産業」「農林漁業」「農林水産業」の人数の差が大きいのは、恐らく一部図表データは「民営事業所（の従業者）」、他は「個人経営含む」のためかと思われます。<br/>但し産業人口比は当戦略の要となるデータですので、図に注釈を付けるなり、「個人経営」について別途項目を設けて調査記載する等必要と考えます。</p>  | <p>図 1-4-2 のグラフに「農林漁業」に関する注釈を追記します。</p>  |
| <p>その他（全般）</p>  | <p>8</p> | <p>通常このような行政地区全体の行政施策に関する計画について述べる場合は、市の各種現状（立地条件、自然、交通、周辺自治体他）も提示していたと記憶しております。<br/>当戦略でも、「人口・産業」についての戦略であるならばまず他条件についても言及すべきではないでしょうか。（例：森林比率と林業従事者数の全国との比較等）</p> | <p>総合戦略は、地方自治体の総合的な進行・発展などを目的とした、いわゆる「総合計画」とは異なり、人口減少の克服・地方創生に特化した計画であることから、通常、「総合計画」などによく記載されている「立地条件」や「自然」といった網羅的な前提条件は省略しています。<br/>⇒原案のとおりとします。</p> |
| <p>第Ⅱ章 人口ビジョン<br/>市民アンケート<br/>&lt;P32～&gt;</p>  | <p>9</p> | <p>人数・抽出方法は、恐らく統計学に基づいて有効なサンプル数・方法を選択していると思われませんが、数字だけ見ますと「全体の 1 割で意味があるのか」と感じる方もいるのでは、と思います。「統計学に…」と言った注釈があれば、と感じます。</p>   | <p>アンケートの信頼性に関する説明を追記します。</p>  |

|  |           |  |   |
|--|-----------|--|---|
| <p>第Ⅱ章 人口ビジョン<br/>市民アンケート<br/>〈P32〜〉</p> | <p>10</p> | <p>回収率も統計学上考慮している、とは思いますがものの、2つのアンケート双方 20%台の回収率となりますと、「施策に対する市民の無関心具合」も今後戦略の検討時考慮すべきでは、と感じます。</p>   | <p>まちづくりを行っていく主役は市民の皆さまです。多くの市民が参画できる市政を運営してまいります。</p>  |
| <p>その他（意見公募）</p>                         | <p>11</p> | <p>資料全体で 83P、文末注釈 2P の案件であり、内容も専門的、分かりやすい図示とはいえ数値データを読み解く必要もあり、恐らく可能であれば他各種資料も調査参照して意見を述べるべき内容であり、又他意見募集との期間重複もあり、1ヶ月の期間設定は短いと感じます。<br/>「推進施策・主要事業」についての関係計画等を全て明示し、その詳細を最低でも WEB 上で確認可能にした状態でパブリックコメント/意見募集の期間の延長、又はパブリックコメント/意見募集再実施を求めます。</p> | <p>パブリック・コメントの期間につきましては、周南市市民参画条例に基づき、市議会特別委員会開催等のスケジュール及び文量を考慮し、円滑な行政運営の確保を図るため、1ヶ月間といたしました。</p>                                 |
| <p>その他（意見公募）</p>                         | <p>12</p> | <p>今回の意見募集の広報・記事扱いが実際のどの程度あったのか、後々「広報が十分なされたか」を判断する為にも、「市のホームページ＝市行政に関心又は用事の在る市民が参照する媒体」では無く、一般市民が広く目にする新聞にどう広告掲載した/記事掲載されたのか、『具体的(媒体、掲載日、大きさ)』に提示願います。<br/>上記質問内容と、意見送付市民数・意見数より、広報が十分になされたのか御判断願います。</p>                                       | <p>パブリック・コメントにつきましては、市広報・ホームページでお知らせするとともに、本庁舎市民さろん・各総合支所情報公開窓口・各支所・政策企画課で閲覧を行いました。<br/>意見募集の方法等について、報道機関などへの情報提供を今後検討して参ります。</p> |
| <p>その他（意見公募）</p>                         | <p>13</p> | <p>当件の内容は地域性専門性の高いものとなっていると考えます。<br/>市民からの意見募集のほかに、各施策の対象地域の住民・関係者や専門家からの意見聞き取り等の実施を御願い致します。</p>   | <p>本戦略の策定にあたっては、市民の皆さんからご意見をいただくとともに、産業界・行政・高等教育機関・金融・労働団体・マスコミ等で構成する「周南市まち・ひと・しごと創生戦略会議」(有識者会議)及び、市議会特別委員会からのご意見を基に策定を進めました。</p> |

|                           |    |  |   |
|---------------------------|----|--|---|
| その他（全般）                   | 14 | <p>文末脚注がありますが、本文中は単語右上に数字が振ってあるものの数字の説明が見当たりませんでした。目次の次かに単語右上付記数字の説明（「数字ある語句は文末脚注を参照願います」等）を入れて置くべきと考えます。又、文末脚注も、説明文だけではなく当該単語と当該単語の初登場頁を記載すべきと考えます。</p> | <p>文末脚注から、ページごとの脚注に変更しました。</p>  |
| その他（全般）                   | 15 | <p>文末脚注に載せる単語についても、行政の立場の人なら「当たり前」であっても市民一般には「ピンとこない」単語もあると思われますので、一旦全文再確認頂ければ幸いです。</p>  | <p>全文を再確認し、脚注を修正しました。</p>   |
| 第Ⅲ章 総合戦略<br>全般            | 16 | <p>ここで提示されております「推進施策・主要事業」には、既にパブリックコメント/意見募集を経て決定している計画もあると思われます(例：水素利活用関係)。それら計画等との整合性を取るのはもちろんの事、関係計画等と其の計画の実働推進部署を明記すべきと考えます。</p>                    | <p>総合戦略を推進するうえで、各個別計画との整合性は図って参ります。</p> <p>関係計画や関係部署等の記載につきましては、市の総合的な計画の策定にあたっては、取り組む事業等の政策間関係も必要となることから、原案のとおりとします。</p>       |
| 第Ⅲ章 総合戦略<br>全般            | 17 | <p>雇用と若い世代に対する案件が目につく一方、「高齢者の活躍」「若い頃から高齢になっても健康で過ごせる環境」についての案件が見当たらない気がします。</p> <p>これらについては当政戦略には盛り込まずその他計画で対応する、と言うことなのでしょう。</p>                        | <p>お見込みのとおりです。</p> <p>総合戦略では、特に、若者や女性の移住・定住に向けた取組みを推進して参ります。</p> <p>「高齢者の活躍」等につきましては、第2次周南市まちづくり総合計画や各個別計画で、しっかりと取り組んで参ります。</p> |
| 第Ⅲ章 総合戦略<br>重要業績評価指標(KPI) | 18 | <p>基本目標毎に、最初に「推進施策・主要事業」の「項目」と「重要業績評価指標(KPI)」の「現状」と「目標」を表記し、その後、各「推進施策・主要事業」の詳細説明となっておりますが、詳細説明にも該当する KPI の「現状」「目標」を明記願います。</p>                          | <p>全「重要業績評価指標(KPI)」の再掲につきましては、表・文字数などの抑制、重複した表記をさけることから、原案のとおりとします。</p>   |

|   |           |  |   |
|---|-----------|--|---|
| <p>第Ⅲ章 総合戦略<br/>重要業績評価指標(KPI)</p>                   | <p>19</p> | <p>『具体的数値目標を設定すべきと思われるのに KPI の設定が無い』案件があると感じます。<br/>全「推進施策・主要事業」についての再確認と KPI 再検討実施を御願ひ致します。</p>   | <p>国が作成した「地方版総合戦略策定のための手引き」において、「重要業績評価指標(KPI)」は、事業単位の設定ではなく、施策に対する設定が求められていることから、本市でも、全「推進施策」に対し「重要業績評価指標(KPI)」の設定を行っています。<br/>⇒原案のとおりとします。</p>  |
| <p>第Ⅲ章 総合戦略<br/>結婚、妊娠・出産・子育てに関する支援の促進<br/>〈P59〉</p> | <p>20</p> | <p>「ネウボラ」、「周南市版ネウボラ」と言う単語を使用して、「文末脚注」に語句説明記載しておりますが、語句説明の必要な単語を推進施策表題に使用するのは不適切と感じます。「子育て全面支援」「子育て総支援」で良いのではないのでしょうか。</p>                                    | <p>キーワード（表題）の修正を行いました。</p>  |
| <p>第Ⅲ章 総合戦略<br/>総合戦略の推進<br/>〈P83〉</p>               | <p>21</p> | <p>突然、「積極戦略」、「調整戦略」の表記が出てきていると思われます。「積極戦略」はここまで述べてきた「総合戦略」を指すと思われますが、「調整戦略」は別計画（公共施設再配置計画等）で決められている内容と思われます。<br/>ここでわざわざ記載した「調整戦略」と当「素案」との関係が分かりにくく感じます。</p> | <p>本市が抱える人口減少問題に対して、「人口減少の抑制」と「人口減少社会への適応」という2つのアプローチが考えられます。人口減少抑制に向けた本総合戦略と、避けられない人口減少社会を見据えた公共施設再配置計画などは、車の両輪の様な密接な関係であることから、総合戦略の積極的な推進と併せて、「調整戦略」の必要性も記載させていただきました。<br/>⇒原案のとおりとします。</p> |
| <p>第Ⅲ章 総合戦略<br/>総合戦略の推進<br/>〈P83〉</p>               | <p>22</p> | <p>推進体制と推進方法（組織、PDCA サイクル）を記載しておりますが、実行部署との関係が分かり難くなっております。…何らかの形で分かる様説明記載願ひます。</p>  | <p>総合戦略の着実な進捗を図るため、市長を本部長に、関係の部長級職員を本部員とする庁内推進組織で総合的な進行管理を行うとともに、外部の有識者会議による検証を行っていきます。<br/>実行部署の記載につきましては、市の総合的な計画の策定にあたっては、取り組む事業等の政策間関係も必要となることから、原案のとおりとします。</p>                          |

|                |    |   |                     |
|----------------|----|---|---------------------|
| 第Ⅲ章 総合戦略<br>全般 | 23 | 第Ⅰ章、第Ⅱ章では元号・西暦併記されておりましたが、第Ⅲ章でほとんど元号表記のみとなっている気がします。第Ⅲ章でもⅠ、Ⅱ章と同様の対応を宜しく御願ひ致します。 | 第Ⅲ章も和暦と西暦の併記に変更します。 |
|----------------|----|---|---------------------|